

## 事業実績書

団体名

名田島自治会連合会

## 1 地域づくりの活動方針(テーマ)

会員や委員からの意見や提案を積極的に取り入れ、平成30年度作成した第3次名田島地区協働のまちづくり計画を推進する。

## 2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	一昨年作成した第3次名田島地区協働のまちづくり計画の推進		
	事業名	名田島のPR事業	決算額	448,274円
②	視点	自治会活動の活発化		
	事業名	一集落一事業	決算額	195,051円
③	視点	運動の促進、地域コミュニティの醸成		
	事業名	小学校芝生化グラウンドの利用推進事業	決算額	149,663円
④	視点	まちづくり事業として、「フットパス」に取り組み四季を通じて交流人口を増やす。		
	事業名	名田島地区フットパスの構築	決算額	112,029円

## 3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①30年度作成した第3次名田島地区協働のまちづくり計画を推進するため、「伝えよう次世代へよりよい名田島を」基本理念として、活動しやすいように5本の柱20の活動目標を設定して各部会を中心に推進した。	◎
②今年度も11自治会において実施された。内容も三世代交流の秋祭り、地域の伝統行事の継承(お地蔵様)、防災意識啓発、健康体操や認知症予防対策などの勉強会など多方面にわたり実施された。実施された集落では交流も深まり、本事業は自治会活動の活性化につながった。次年度以降も継続実施の予定。	○
③芝生の管理は天候に悩まされながらも、しばり隊や小学校の先生やPTAの協力も得て、適正に管理することが出来た。地区民体育大会等、多くの地域住民が芝生の感触を楽しみながら交流した。5年目を迎え芝生も順調に管理でき、また芝生の利用も芝管理人数も増え、運動の促進や地域住民同士、ボランティア同士のコミュニティの場にもつながっている。今年は特に「芝生化5周年記念イベント」として、芝生の上でのくつ飛ばし大会や映画鑑賞など、小中学生や地域住民120名もの人が参加し、芝生の感触を楽しんだ。	◎
④本事業を進めるにあたり、向山集落を中心に「フットパス事業」の理解促進を図り、数回の試し歩きののち、向山コースを選定した。コースを決定したことにより、今後のイベント開催等事業展開の基礎固めができた。今後の展開として、現在編集中の「向山コース解説パンフレット」を、令和2年度早々に完成させ、5月24日(日)に麦秋を愛でるお披露目イベントを計画する。	○

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

## 4 総括

「第3次名田島地区協働のまちづくり計画」を円滑に推進するため、「伝えよう次世代へより良い名田島を」基本理念としながら、活動しやすいように5本の柱20の活動目標を設定し、部会活動を中心に推進した。またホームページの拡充やフェイスブックの定期的な更新など情報発信にも努めた。車座トークについては、定住促進をテーマに地域住民で考え意見交換も行った。又小学校のグラウンド芝生化も5年目に入り適正な管理を行いながら、5周年記念イベントを開催した。地元講師による「ふるさと大学」も7年目を迎え、年々参加者も増えている状況で、内容を工夫しながら今後とも継続実施の予定である。夏休みのラジオ体操や全13集落を巡回する健康相談会の実施など、健康づくりにも力を入れるなど、多岐にわたる幅広い活動を展開することが出来た。更に名田島地区のまちづくり事業として「フットパス」に取り組み、四季を通じての交流人口を増やす取り組みも開始した。

## 5 事業内容

### (1)協議会運営

事業費	3, 988, 235円
事業概要	<p>(事務員等の雇用人数)3名(事務局長1名・事務員2名)</p> <p>(運営費の主な内容)3名の人件費・備品購入費・事務用品費</p> <p>(成果・評価) 年間を通じて円滑な事務局運営ができ、各委員との連携がスムーズに運び、地域住民の方も気軽に自治会事務局に立ち寄っていただき、情報交換、交流が出来た。</p> <p>(今後に向けて) 地区内の情報や地区民の要望がより身近で聞けるよう、住民の方々に事務局に気軽に足を運んで頂けるよう努めていく。</p>

### (2)地域振興

事業名	一集落一事業
事業費	195, 051円
事業概要	<p>(実施内容)単位自治会が新たに行う自主的な活動に対して、その経費の一部を助成する。</p> <p>(実施時期)8～3月</p> <p>(参加人数)11集落自治会</p> <p>(成果・評価)11集落自治会で実施され、三世代交流の夏祭り、地域の伝統行事の継承、防災意識の啓発などを実施し、お互いの交流を促進し、自治会活動の活発化につながった。</p> <p>(今後に向けて)非常に好評で、次年度も継続していきたい。</p>

事業名	名田島のPR事業
事業費	448, 274円
事業概要	<p>(実施内容)①通常総会 ②広報誌「田園」 ③「自治会だより」による会議等開催の結果報告 ④ホームページ拡充、フェイスブックの定期的な更新 ⑤青壮年層の対外PR活動助成 ⑥ipadを活用して名田島の姿をPRした。</p> <p>(実施時期)①4月 ②広報誌年3回(6・11・3月) ③ほぼ毎月1回 ④随時 ⑤随時 ⑥随時</p> <p>(参加人数) 地区内外多数</p> <p>(成果・評価)①～③の資料やチラシを全戸(約500戸)に配布することにより、活動状況を広く知ってもらうことができた。ホームページの画像を中心に見やすい内容に更新し、またフェイスブックも定期的に更新し、地区内外の若者へも名田島の情報を発信し、行事参加者の増加、郷土愛の醸成、定住促進にもつながっている。</p> <p>(今後に向けて)更なる内容の充実に努めていく。</p>

事業名	イベント補助
事業費	507, 400円
事業概要	<p>(実施内容)①地区民体育大会 ②ふるさとまつり ③名田島ちようちんちょこっとまつり</p> <p>(実施時期)①4月 ②11月 ③7月</p> <p>(参加人数)①約300人 ②約800人 ③約650人</p> <p>(成果・評価)①小学校芝生グラウンドで実施し、芝生の感触を楽しみながら実施した。②自治会としてみかんのつかみ取りを実施し、参加費50円を徴収したにも関わらず小さい子供から高齢者の方まで幅広い年齢層の参加者でにぎわった。③お天気にも恵まれ多くの参加者(約650人)があり、カラオケ大会や打ち上げ花火等で大いに盛り上がった。</p>

事業名	第3次計画推進費(郷土資料の発掘と保全、伝承に努めよう)
事業費	114, 070円
事業概要	<p>(実施内容)名田島小学校に保管されている教育関係扁額の全面改装及び掲示場所変更 (実施時期) 12月</p> <p>(成果・評価) 名田島小学校に保管されている勸学関係の扁額3件(明治前期2件、昭和中期1件)の痛みがひどいため、表装の全面改装を行った。併せて、掲示場をより住民の目に触れやすい、名田島小学校校長室と地域交流センター和室に変更した。これにより、名田島小学校が保管している貴重な文化財の存在を、広く地域住民に知ってもらうことが出来た。</p>

### (3)地域福祉

事業名	世代間交流事業
事業費	60, 000円
事業概要	<p>(実施内容)①どんど焼き ②名田島ちょうちんちょこっとまつり (実施時期)① 1月 ② 7月 (参加人数)①約120人 ②約650人</p> <p>(成果・評価)①子どもから大人まで多くの参加者があり、世代間交流ができた。②6年目となり、今年は花火の打ち上げ数も増え、若者の企画、出展もあり、大変好評だった。地区外にいる名田島出身者の若者への呼びかけも行った結果、参加者が増加し、家族間、世代間でとても和やかな雰囲気であった。</p> <p>(今後に向けて)世代間の交流がより一層図れるよう引き続き支援していく。</p>

事業名	健康増進活動補助
事業費	315, 373円
事業概要	<p>(実施内容)①いきいきサービス研修(バス代補助)、②いきいきサロンの助成 (実施時期) 通年 (参加人数)①約100人、②約200人</p> <p>(成果・評価)①外出機会の少ない75歳以上高齢者の方に大変喜ばれた。 ②高齢者の集いの場となり、生きがいと健康づくりにつながった。</p> <p>(今後に向けて)益々元気で暮らしていただけるよう継続していきたい。</p>

事業名	こども健全育成事業補助
事業費	142, 837円
事業概要	<p>(実施内容)子ども見守り活動、安全チョッキ購入補助、各種活動への補助 (実施時期) 通年 (参加人数)</p> <p>(成果・評価)子ども見守り活動を継続することで、子どもたちが安心して通学できています。スポーツ活動等を補助し、元気な子どもたちが育っています。</p> <p>(今後に向けて)子どもたちが健全に育っていけるよう継続していきたい。</p>

事業名	ゴミ看板下の草刈り
事業費	6, 000 円
事業概要	<p>(実施内容)ゴミ不法投棄禁止看板下の草刈り (実施時期)6月 (参加人数)2人</p> <p>(成果・評価)地域の環境美化、見通しが良くなり交通安全にもつながっている。</p> <p>(今後に向けて)これからも毎年実施していきたい。</p>

(4)安心・安全

事業名	地域防災活動の促進
事業費	295, 625円
事業概要	(実施内容)防災訓練の実施、防災講習会への参加 (実施時期)8月 (参加人数)約150人 (成果)今年は昭和東、昭和西の2集落を対象に避難訓練を実施するとともに、防災マップの作成にも取り組んだ。また、地域全体での防災訓練が毎年継続してできており、地域住民の防災意識の向上につながっている。 (評価)講師による防災講演、防災委員の外部研修会への参加等を通じて防災意識が高まってきた。 (今後に向けて)これからも毎年継続実施の予定。

(5)環境づくり

事業名	土木工事(法定外公共物)
事業費	1, 296, 000円
事業概要	(実施内容)法定外公共物の整備(2箇所) (実施時期)7月～9月 (参加人数) (成果・評価)生活用道路改良工事 2箇所 (今後に向けて)今後も、地域からの要望を受け、対応していく予定。

事業名	地域環境づくり
事業費	134, 849円
事業概要	(実施内容)有害鳥獣捕獲のため、捕獲器を購入した。 (実施時期)有害鳥獣の捕獲は、狩猟期間及び捕獲許可期間 (参加人数)有害鳥獣の捕獲は、地元の山口県吉南猟友会で実施した。 (成果)狩猟に精通し狩猟免許所有者で組織する山口県吉南猟友会に捕獲器(箱なわ)10基を貸与した結果、イノシシ20頭とヌートリア5頭の捕獲が行われた。 (評価)農産物被害の低減と農地の保全に寄与し、耕作環境づくりの推進が図られた。 (今後に向けて)山口県吉南猟友会と緊密な連携調整し、継続していきたい。

事業名	地域環境美化
事業費	152,616円
事業概要	(実施内容)ボランティアクラブ他で実施する通学路、河川公園等の共同草刈、ごみ拾い活動への補助等 (実施時期)5月・7月・11月 (参加人数)延べ約60人 (成果)ボランティアクラブ・青少協・PTA等、多くの参加者があり、地域の環境美化につながっている。 (評価)草刈等により見通しがよくなり、防犯上も効果があった。 (今後に向けて)対象地区を見直し、通学路を対象に来年度も継続実施とする。

(6)地域個性創出

事業名	ふるさと大学の開講
事業費	13,331円
事業概要	<p>(実施内容) 楽しく学ぶ「介護予防」について  (実施時期) 2月27日  (参加人数) 23人</p> <p>(成果・評価) 名田島も高齢化社会であり、楽しく学ぶ「介護予防」について名田島東開作の原田珠江氏を講師に軸体操で体を整える方法や、お口の健康法などについて勉強した。今年度大学講座を2回予定していたが、新型コロナウイルス蔓延防止の観点から2回目は、中止とした。</p>

事業名	ふるさと探訪
事業費	118,311円
事業概要	<p>(1) 名田島フットパス構築事業  (実施内容)  ①フットパス先進地の福岡県中間市現地視察(14名)  ②フットパスコース選定現地(向山地区)検討会(27名)  ③中間市から講師を招聘し、向山コースの評価検討会(17名)  ④向山コースの解説パンフレット(案)の作成  (実施時期) 7月～2月  (参加人数) 延べ58名  (実施内容) 向山集落を中心に「フットパス事業」の理解促進を図り、数回の試し歩きの後、向山コースを選定した。コースを決定したことにより、今後のイベント開催等事業展開の基礎固めができた。今後の展開として、現在編集中の「向山コース解説パンフレット」を令和2年度早々に完成させ、5月24日(日)に麦秋を愛でるお披露目イベントを計画する。</p> <p>(2) ふるさと探訪ウォーキング  (実施内容) 地域の名所を巡るウォーキングを実施した。  (実施時期) 11月  (参加人数) 28人  (成果・評価) 身近にある地域資源を巡り、改めて地域の良さを実感する良い機会となった。  (今後に向けて) 来年度はフットパス事業の中で行う。</p>

事業名	小学校グラウンド芝生化推進事業
事業費	149,663円
事業概要	<p>(実施内容) 芝生の適正な管理を行い、地区民体育大会や小学校運動会、サマースタディー、枝豆フェスタ等に活用され、更に5周年記念大会も開催された。</p> <p>(実施期間) 通年  (参加人数) 芝生管理 延べ約220人、地区民体育大会 約800人</p> <p>(成果・評価) 地域のボランティアで構成される名田島しばり隊の努力のおかげで、適正に管理でき、地区民体育大会やイベント等、利用者也増加しており、芝生の感触を楽しみ交流ができた。</p> <p>(今後に向けて) 今後も適切な管理に努め、地域住民の交流の拠点となるよう更なる利活用を図っていきたい。</p>

事業名	若者の集いの場を増やそう
事業費	22, 865円
事業概要	<p>(実施内容) 地域版チャレンジDay実施</p> <p>(実施時期) 8月24日</p> <p>(参加人数) 185人</p> <p>(成果・評価) 小学生、PTA及び地区民が小学校に集う企画に助成し、ラジオ体操と草取りを通じて各世代の出会いや語らいで一体感や親近感が増した。</p> <p>(今後に向けて) 青壮年層が参加しやすい行事に対して積極的に支援し、若者が集う場を増やして行く。</p>

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。